

介護・福祉分野における人材定着・育成の取組

1 若手職員交流会の実施報告

項目	令和6年度	令和7年度
目的	事業所の垣根を超えた交流により職員のモチベーションを高め、悩みの共有や解決策の検討を通じて、互いを支え合う仲間づくりを推進する。	
開催時期	第1回:令和6年10月4日 第2回:令和6年12月6日	令和7年11月19日
場所	柏崎市市民活動センターまちから	ハコニワ 共有スペース
対象者	勤続3年未満・40歳未満の若手職員	40歳未満の若手職員
参加者数	第1回:19名(18事業所) 第2回:19名(15事業所)	26名(18事業所)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 仕事上の困りごとや悩みの共有と解決策の検討 ■ 座談会(情報交換、相談等の交流) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講話「自分らしい働き方のヒントを見つける」 講師:Kitchen105 オーナーシェフ 西村遼平氏 ■ 個人ワーク、ペアワーク
参加者の声・成果	「他施設の進め方が新鮮だった」「同じ悩みを持つ仲間と共有できた」など、事業所の垣根を越えた仲間づくりの場となった。さらに、「課題解決に向けて動ける職場にしたい」といった声も上がり、前向きな機運を醸成するきっかけとなった。	「異業種講師の経験談は、自身の働き方や人生観を見つめ直す契機となった。」「目標設定の重要性に気付き、今後の実践に生かしたい」など、前向きな感想が多数寄せられた。

2 介護・福祉施設経営セミナーの実施報告

項目	令和6年度	令和7年度
目的	担い手不足や多様化するニーズ等の環境変化に対し、中長期的な視点に立った戦略的な施設運営を行うため、施設長のマネジメント力を高め、経営意識の醸成と意識改革を促す。	
開催時期	令和7年1月31日	令和8年1月22日、23日(2日間)
場所	柏崎市文化会館アルフォーレ	柏崎市市民活動センターまちから
対象者	施設長、管理職級職員	施設長、管理職級職員
参加者数	39名(31事業所)	40名(29事業所)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講義「今後10年先を見据えた施設の在り方～今すべきこと～」 講師:ポスト・ヒューマン・ジャパン(株) 代表取締役 谷本 正徳氏 ・グループワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講義「今後10年先を見据えた施設の在り方～生成AIで法人経営はどう変わる?!～」 講師:ポスト・ヒューマン・ジャパン(株) 代表取締役 谷本 正徳氏 ・生成AI導入案の検討ワーク
参加者の声・成果	高い意欲と経営に対する危機感、「学んだことをどう実務に活かすか」という具体的な課題意識が伺えた。また、本セミナー単発ではなく、継続的・段階的なセミナーの開催により、経営力と組織力の底上げを求める声が多く寄せられた。	煩雑な事務作業をAIが担い、職員が「人にしかできないケア」に専念できる環境作りへの期待が高まり、AI活用が経営改善の近道であるとの意識変革に繋がった。

3 今後の展望

本取組を通じて、若手職員には「事業所の垣根を超えた交流と仲間づくり」、経営層には「将来を見据えた施設運営に向けた意識変革」の機会を提供できた。

今後も本事業を継続的に実施し、行政と介護・福祉サービス事業者の共通認識のもと、介護・障害福祉分野の協働による人材定着と魅力ある職場づくりを推進する。さらに、事業者自身の経営能力向上を促し、職員が「働き続けたい」と思える環境整備を図っていく。